

20歳代の欠食率がもっとも高いという結果が示されている。

表 5 朝食の欠食状況 (性, 年齢階級別)

(%)

		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60歳以上	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3日間 の欠食回数	なし	85.7	87.0	70.3	82.6	80.8	89.6	88.6	92.0	92.2	94.3	95.6	94.6
	あり	14.3	13.0	29.7	17.4	19.2	10.4	11.4	8.0	7.8	5.7	4.4	5.4
	1回	5.8	5.6	10.0	7.2	8.1	4.5	5.2	3.6	4.3	2.5	2.1	2.9
	2回	2.7	2.4	7.4	4.9	3.7	2.4	2.1	1.6	2.0	1.1	0.6	0.6
	3回	5.8	5.1	12.3	5.3	7.4	3.5	4.1	2.8	1.5	2.1	1.7	1.9

7. 外 食 の 状 況

3日間の調査期間中における外食の状況は表6のとおりである。

男女とも昼に外食をする者が多く、1回以上外食した者の割合は男62.3%, 女47.2となっている。

表 6 外 食 状 況 (年次別)

(%)

		男				女			
		昭和51年	53 年	55 年	57 年	昭和51年	53 年	55 年	57 年
朝	総	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	数	94.5	93.9	93.9	94.0	97.1	97.1	96.0	97.3
	なし	5.5	6.1	6.1	6.0	2.9	2.9	3.1	2.7
	あり	3.4	3.5	3.4	3.2	2.1	1.8	1.9	1.8
3日間 の外食回数	1回	1.0	1.3	1.3	1.2	0.4	0.5	0.6	0.5
	2回	1.1	1.2	1.4	1.6	0.4	0.6	0.6	0.4
	3回								
昼	総	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	数	43.6	40.9	41.6	37.7	56.7	54.2	54.4	52.7
	なし	56.4	59.1	58.4	62.3	43.3	45.8	45.6	47.2
	あり	12.1	11.1	11.0	11.2	14.5	15.5	14.7	15.2
3日間 の外食回数	1回	12.9	9.9	10.3	11.5	10.4	8.8	9.0	9.3
	2回	31.4	38.0	37.1	39.6	18.4	21.4	21.9	22.7
	3回								
夕	総	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	数	82.1	80.3	78.8	79.3	88.5	87.4	85.9	86.5
	なし	17.9	19.7	21.2	20.7	11.5	12.6	14.1	13.5
	あり	12.1	13.4	13.6	13.8	8.8	10.0	10.7	10.5
3日間 の外食回数	1回	3.2	3.7	4.4	3.6	1.7	1.7	2.0	2.0
	2回	2.6	2.6	3.2	3.4	1.0	0.9	1.4	1.0
	3回								

また、夕食を1回以上外食した者の割合は男20.7%, 女13.5%となっている。

なお、外食の比率の高い昼食の外食内容について、性・年齢階級別にみたものが表7である。

表 7 昼食の外食内容（性、年齢階級別）

（％）

		総 数	そば・うどん類	パ ン 類	和 食	洋 食
男	15 ～ 19歳	100.0	28.8	30.1	23.8	17.3
	20 ～ 29歳	100.0	27.5	5.7	42.4	24.4
	30 ～ 39歳	100.0	32.8	3.2	47.2	16.8
	40 ～ 49歳	100.0	35.0	3.1	48.7	13.2
	50 ～ 59歳	100.0	38.7	4.4	44.9	12.0
	60 歳 以 上	100.0	36.2	8.4	49.8	5.6
女	15 ～ 19歳	100.0	19.1	52.9	20.0	8.0
	20 ～ 29歳	100.0	29.5	21.1	34.1	15.3
	30 ～ 39歳	100.0	37.9	11.8	40.5	9.8
	40 ～ 49歳	100.0	40.9	13.1	39.7	6.3
	50 ～ 59歳	100.0	40.1	12.7	40.9	6.3
	60 歳 以 上	100.0	37.6	10.2	49.0	3.2

8. 身 体 状 況

（１）肥 満

皮下脂肪厚（上腕背部＋肩甲骨下部）の測定結果による肥満者（男40mm以上、女50mm以上）の状況は表8のとおりである。

ここ数年の年次推移をみた場合、全体的には男女各年齢階級とも年度によって若干の増減をくり返しているものの、中高年（40歳代及び50歳代）の女だけは、わずかながら増加の傾向がみられる。

表 8 肥満者の年次推移（皮下脂肪厚：男40mm以上、女50mm以上）

（％）

		15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳
男	昭和53年	8.9	13.5	12.6	15.0	14.6
	54年	8.3	11.4	14.9	15.0	15.2
	55年	9.4	11.1	14.4	15.8	13.3
	56年	12.1	12.2	13.1	18.0	16.6
	57年	9.6	12.1	16.3	14.8	15.8
	58年	9.6	12.1	12.7	16.0	14.6
女	昭和53年	10.4	9.9	17.6	22.4	22.9
	54年	8.6	10.3	17.9	24.7	23.8
	55年	10.3	12.4	19.1	24.1	24.8
	56年	8.2	11.5	19.3	27.5	27.4
	57年	10.1	10.4	17.9	27.3	27.7
	58年	7.0	20.0	14.7	22.3	22.4

（２）血圧の状況

血圧の測定結果を年齢階級別にみたのが表9である。

高血圧者は男女ともに加齢につれて増加し、40歳代では男17.1％、女12.4％、50歳代では男26.2％、女25.1％、60歳代では男36.5％、女33.0％となっている。